

仕様書

1 概要

- (1) 件名 東部浄化センターで使用する電力の供給
(2) 供給場所 東部浄化センター（いわき市小名浜字吹松 地内）
(3) 用途 下水道処理施設

2 仕様

- (1) 供給電気方式等

- ① 供給電気方式
・ 高圧 交流3相3線式
② 供給及び計量電圧
・ 高圧 6,000／6,600V（標準・公称電圧）
③ 標準周波数 50Hz
④ 受電方式 1回線受電
⑤ 蓄熱式負荷設備の有無 無
⑥ 非常用自家発電設備 1,250kVA
⑦ 太陽光発電設備 無
⑧ 現契約の種別 高圧季節別時間帯別電力S

- (2) 契約電力、予定使用電力量

- ① 予定契約電力 383kW
② 予定使用電力量 2,138,232kWh（内訳は別紙1のとおり）

※ 予定使用電力量は、直近の実績をもとに算出した目安であり、気象条件や社会経済情勢等により増減することがある。

また、東部浄化センターの廃止計画により予定使用電力より減少することがある。

- (3) 供給期間

令和4年4月1日0：00から令和5年3月31日24：00まで（1年間）

- (4) 需給地点

市の構内引込第1柱に設置した高圧地中開閉器又は引込開閉器盤の電源側接続点

- (5) 電気工作物の財産分界点

需給地点と同じ

- (6) 保安上の責任分界点

需給地点と同じ

別添 1

(7) 契約方法及び請求方法

① 契約方法

基本料金（単価）及び電力量料金（単価）を定め、月ごとに契約電力及び使用電力量に応じて料金を支払う単価契約とする。

② 請求方法

ア 毎月1回一定の日に使用電力量を計量の上、下記事項を記載した内訳書及び請求書を作成し、生活排水対策室南部下水道管理事務所に提出することとする。

計量日、使用期間、請求料金（基本料金・電力量料金を含む）、使用電力量、最大電力、契約電力、力率、電気料金計算数値（料金適用電力、力率割引・割増額、燃料費調整額・単価、再生可能エネルギー発電促進賦課金・単価）

イ 料金等を計算する場合の単位及びその端数処理は、次のとおりとする。

区分	単位	端数処理方法
契約電力、最大電力	kW	小数点以下第1位を四捨五入
使用電力量	kWh	小数点以下第1位を四捨五入
合計金額、消費税及び地方消費税額	円	小数点以下を切り捨て

(8) その他

- ① 入札金額の算出にあたっては、入札内訳書に記載する入力要領のとおりとする。
- ② 使用期間中の力率は、100%を保持する予定である。
- ③ フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特にない。
- ④ 各月の電気料金の算定において、基本料金の力率割引または割増、電力量料金の燃料費調整及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金については、東北管内の一般送配電事業者が特定規模需要に対して定める標準供給条件（基本契約要綱）に準拠するものとする。
- ⑤ 受注者は、電気の安定供給を図り、事故や災害発生時など、緊急対応が必要な場合に対応可能な体制を整備すること。
- ⑥ 受注者は、供給開始日時から当該施設への電気の供給ができるよう、一般送配電事業者への接続供給申込等一切の事務処理を行うこと。また、その他工事等に際し必要な手続き等の事務処理を行うこと。
- ⑦ その他この仕様書に定めのない事項については、別途本市の職員の指示に従うものとする。

○下水道処理施設

施設名	予定契約電力	予定使用電力量 (kWh)												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
東部浄化センター	383 kW	150,709	177,964	174,960	181,221	187,580	174,216	177,847	181,811	190,379	191,822	169,421	180,302	2,138,232

※予定使用電力量は、直近の実績をもとに算出した目安であり、気象条件や社会経済情勢等により増減することがある。
また、東部浄化センターの廃止計画により予定使用電力より減少することがある。